

大桑 第213号 8月号 まさたか

栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っています！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！



市議員5期目
よろしくお願ひします！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務活動費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

約6兆1,312億円 → 約4兆3,848億円

先日、令和元年度の横浜市の決算が発表され、令和元年度末の借入金残高が約4兆3,848億円だったことが分かりましたので、ここでお知らせします。平成30年度末の横浜市の借入金残高が約4兆3,953億円でしたので、この1年間で約105億円減少したところになります。

次に、私が市議員になった時に発表された平成14年度末の借入金残高は、6兆1,312億円でしたので、その時と比べると1兆7,464億円減少したことになります。

横浜市の人口はまだ減少していませんが、日本の人口はすでに減少に転じています。人口が減少すれば、市税収入なども減少していきますし、現在、新型コロナウイルス感染症対策や大雨対策など予想もしない支出が必要となっています。横浜市の借入金をできるときに縮減していかないと将来世代(子や孫)に過度な負担(増税など)を押し付けることとなります。ご理解頂けるようお願いいたします。

大桑新聞

プロフィール

第213号(8月号)

大桑正貴(おおくわまさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0006 神奈川県横浜市栄区笠間2-20-7-102

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-884-4917

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型
横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業/神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院修了

平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選

平成27年(2015年)4月 横浜市議員 4期目当選

平成31年(2019年)4月 横浜市議員 5期目当選

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

6月分の収支報告(収入は政務活動費55万円/毎月)

令和2年度6月現在の政務活動費累計残高は**141,135円**です。

今月の支出の内訳

調査研究費	87,583円	資料作成費	0円
研修費	0円	資料購入費	3,189円
広報費	296,272円	人件費	0円
広聴費	0円	事務所費	105,692円
会議費	0円	事務費	12,305円

6月の支出合計は

501,999円です。

近況報告

令和2年第3回市会定例会ですが、令和2年9月3日(木)から10月14日(水)で開催される予定となっています。会期の変更がある時は改めてお知らせします。また、この定例会では、令和元年度の横浜市の決算についての特別委員会も開催されます。令和2年第3回市会定例会の状況については来月以降の大桑新聞でお知らせします。

次に、私の事務所についてですが、桂町から笠間に移動し、少しずつですが事務所に人がいる体制を取れるようにしております。しかし、土日なども含め、1日中、事務所に人がいる体制をとることは難しいので、連絡をして頂いた時に不在の場合は、留守番電話へのメッセージ、またはFAXをお願いします。

最後に、大桑新聞では栄区のことを中心に、横浜市で起きていることをお伝えしています。これは、私は「**知って頂くことが何よりも大切**」だと感じているからです。これからもこの考えをもとに、大桑新聞を配っていきます。引き続き、大桑新聞を続けていきますので、よろしくをお願いします。

新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症ですが、感染拡大防止のための生活スタイルとして「外出時にマスクをする」「様々なイベントの規模を縮小する」など、我々の生活に本当に大きな影響をあたえており、たとえばこの夏はお祭りなどありません。

次に、少し気を抜くと新規の感染者数が増加するため「換気の悪い密閉空間を避ける」「人が密集しないようにする」「近距離での会話をおこなわない」などに気を付けなければいけない状況は続いています。

現在、横浜市としては必要な方がPCR検査を受けられるように準備をしたり、子供達がしっかりと学校で勉強ができるよう教職員を増員するなどの対策を進めています。

最後に、時間はかかるとは思いますが、治療薬やワクチンなどが開発され新型コロナウイルスに対抗できるようになるとは思います。それまでの間、新型コロナウイルスに感染しないように体調を整えるなど、日々、気を付けて頂けるようお願いいたします。

振り込め詐欺について

大桑新聞で定期的にお知らせをしている振り込め詐欺ですが、令和2年1月から6月末までの、栄区内の被害件数や被害額が分かりましたので、ここでお知らせします。

令和2年6月末までの栄区内の被害状況ですが**14件・約2,526万円**となっています。ちなみに、5月までの被害状況は**12件・約2,086万円**でしたので、この1ヶ月で被害件数、被害額ともに増加しています。十分、気を付けて頂ければと思います。

同じことの繰り返しになりますが、振り込め詐欺は実際に栄区内でおきています。

他人事とは思わず、たとえば「**電話は留守番電話にしておき、知らない電話番号には出ない**」などの対策をとって頂ければと思います。



大桑新聞ではみなさまとともに、

栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp